



小1から始まる本気の事業創造プログラム

ミラコラ 1日のカリキュラムの流れ

実施頻度 (月1回 日曜日実施)



(毎日)



(月2回程度実施)



共通カリキュラム

メンバー全員で、学校では聞けない生きるために大切なことを学びます。毎日の生活も、きっと変わるよ。

ミラコラ手帳

自分で決めた目標に向けて、毎日の行動や成長を記録し、振り返ります。

事業化戦略ミーティング

パートナー企業と、本気で話し合うから楽しい！回を重ねるごとに、驚くようなアイデアが飛び出します。

小1から始まる本気の事業創造プログラム

ミラコラ 各コースの概要

ミラコラでは、子どもたちの成長段階に合わせた3つのコースをご用意しています。

小学1・2年生 ミラコラをはじめる

小学3～6年生 ミラコラをはじめる



子どもたちが街へ出かけ、
公共性の高い「こと・もの・幸せ」を
発見するコースです。
共通カリキュラム・ミラコラ手帳（一部）を学びます



志の高い大人と触れ合う経験により、
子どもたちが志を立てる
きっかけが生まれます。
共通カリキュラム・ミラコラ手帳を学びます

起業コースで活躍できるように、好奇心・問題発見力・発信力などの基礎を学びます。ミラコラ発見コースは、全国の子どもたちが街へ出かけ、公共性の高い「こと・もの・幸せ」を発見するコースです。

発見コースの学びの一例

① 街に出かけよう！

「どうしたら、もっとみんなが幸せになれるか？」を調べます。「あー、これは幸せではないなあ。私だったらもっとこうするのになあ…。」「わー！これはステキだ！これを広げたらもっとこうするのになあ。」そんな、街にあふれている様々な「こと・もの」を見つけます。

② フィールドワーク

②『幸せなもの・幸せでないもの』をグループ単位で、フィールドワークで探し、写真を撮り、拠点に戻ります。

③ みんなで専用サイトに投稿！

みんなでその写真に文章を添えて専用サイト「子どもボリスプロジェクト」に投稿します。仮想空間先進デジタル哲学都市「こどもボリス」では、良心で社会をよくしようとしている子どもイノベーターが、あふれています。そのサイトの掲示板に「拠点アカウント」を使い、投稿すると、SNS (Instagram・Facebook 等) に同時アップ。その投稿に対して、友達や、大人たちが「いいね」を押し拡散します。たくさんの「いいね」が集まると、実現してくれる人が現れるかもしれないし、もしかしたら、みんなのアイディアがきっかけで、街が良くなっていくかもしれません。

周囲に関心を持ち「公共性の高い創意工夫の意識」を育みます。



革新的な経営者や幹部候補の若手社員の「こころざし」を聞くことができるコースです。毎月変わるソーシャルイノベーター達から出される、宿題やワークシヨップ、熱いメッセージが子どもたちのやる気や向上心、良心を育んでいきます。イベントを通じて、志の高い大人と触れ合う経験により、子どもたちが志を立てるきっかけが生まれます。立志の体験は、将来のキャリアに大きな影響を与える。このコースを卒業すると「起業コース」に進むことができます。



創造性・主体性を尊重し、子どもが
「経験価値」を手に入れることで
未来を切り開く力を育みます。

共通カリキュラム・ミラコラ手帳・事業化戦略ミーティング

学校教育で導入され始めている「アクティブラーニング（能動的学習）を超えた、実社会での実体験による「アクティブ・エクスペリエンス（能動的経験価値）」の手法を導入。このコースは子どもたちが企業の社長や幹部社員との「事業化ミーティング（スカイプ・Zoomなどのアプリを使用）」で実際に社会性の高い事業を取り組んでいます。様々なプロジェクトを子ども自ら考え出し、提携企業と一緒にプロジェクト化していきます。子どもならではの発想力や問題意識によって生まれた企画が企業を動かすかもしれません。またプロジェクトによってはヒット商品が生まれるかもしれません。子どもの創造性や主体性ができるだけ尊重し、それぞれの葛藤や感動など「経験価値」を得ることを目標にし、成功も失敗も、本気で取り組んだ上での経験から「未来を生きるチカラ」を育みます。

ミラコラ 起業コース 2017プロジェクト例

